



命を守る備え

～住宅用火災警報器～



問 予防課 ☎ 65-1342

自分や家族、大切な人を守る備えはできていますか？

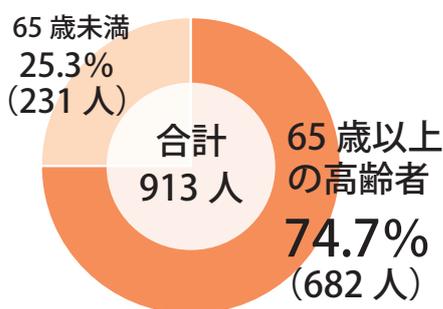
住宅火災による死者数の増加や高齢化を背景に、平成23年6月に住宅用火災警報器（住警器）の設置が義務付けられ10年が経ちましたが、設置率は十分とは言えません。住警器は火災による煙や熱を感知し、いち早く住宅内にいる人へ火災の発生を知らせます。住警器を設置していた場合、死者

数が半減するという結果も出ています。

住宅火災による死者の発生原因の多くは逃げ遅れです。特に高齢者の死者数が多く、昨年実施した全国住宅火災死者数の統計では、死者数の約7割が65歳以上の高齢者でした（左下の円グラフ）。

年代別の設置率では、高齢者にあたる60代から90代の割合が低い状況です。火災から身を守るため、住警器を設置しましょう！

全国の住宅火災による死者割合（R3）



出典：総務省消防庁

火災は、いつ、どこで、何が原因で発生するか分かりません。他人事とは思わず、もしもの時のために備えをしてください。



北消防署消防課
みのり
昌原 未詔

住警器は定期的な点検が必要です！

☑ 必ず定期的にお手入れを

ひもを引っ張って作動確認をしましょう（ボタンを押して確認できる住警器もあります）。ほこりやごみが入ってしまうと正常に作動しないことがあります。タオルや掃除機などできれいに除去するようにしましょう。

☑ 10年を目安に交換を

10年以上経過すると内部の機器が劣化し、故障する可能性があります。10年を目安に必ず交換しましょう。



住警器の取り付けを お手伝いします

住宅火災による被害を減らすため、市では住警器の無料取り付け支援事業を行っています。消防職員が自宅に伺い、取り付けを行います。ぜひご活用ください。

- ☑ **対象者** 65歳以上の人のみが住む世帯
- ※住警器は各世帯で必要個数を購入してください。
- ☑ **設置場所** 主に寝室
- ※2階に寝室がある場合は階段にも取り付けが必要です。

いつでも気軽に予防課
(☎65-1342)まで
ご相談ください！

消防本部予防課
星加 龍一



購入する時の注意事項！

住警器には「煙式」と「熱式」の2種類があります。寝室への設置が義務付けされているのは「煙式」の住警器です。購入の際にはご注意ください！

取り付けまでの流れ

STEP

① 住警器の購入



家電量販店、ホームセンターなどで販売していますので、事前に購入しましょう。

STEP

② 予防課へ申し込み



予防課に連絡して、取り付ける日時や個数などを決めましょう。

STEP

③ 取り付け作業



消防職員が自宅へ伺います。取り付け箇所を確認し、取り付けます。

STEP

④ 取り付け完了



取り付け後、お手入れや作動確認の方法をお伝えします。定期的に点検をしましょう！

訪問時には、住警器の取り付けだけでなく、普段聞けない防災についても相談できます。ぜひ、ご利用ください。



南消防署消防課
伊藤 丈一郎

南消防署消防課
稲見 太晴

市民を守る 新たな力！

フレッシュな消防士！

今年4月、市消防本部の一員となった6人のうち、4人目の女性消防士となった藤田さんと、県消防学校で最優秀賞を受賞した福山さんに、消防士を目指したきっかけや意気込みなどを聞いてみました。



北消防署消防課
藤田 結菜

愛のある消防士に

人の役に立てる職に就きたいと悩んでいたときに知った「新居浜市初の女性消防士」の存在。直感的に「私もなりたい」と思い、消防士への一歩を踏み出しました。

いざ消防士になると、救急や救助業務、予防業務など「火を消す」以外の業務も多く、あらゆる面で「市民の命を預かっている」と感じました。これから市民に寄り添った愛のある消防士になりたいです。

火災を起こさせない

大学時代に打ち込んでいた重量挙げの監督が消防士で、その人に憧れて消防士の道へ。9月末までであった県消防学校では、人を助けるための知識や技術を学び、人命救助の最前線に立つ責務を認識しました。また最優秀賞を受賞でき、努力が認められたんだと実感しました。

現在は消防課予防係に配属。これからは、火災を起こさせないようにする予防活動に全力で励みます。



南消防署消防課
福山 草生

救助隊長に聞いてみた！

県内初導入 救助も消火もこの1台で！ 多目的消防用ポンプ自動車

ココがすごい！

- ① 屈折する高さ約14mの「ブーム」と、3人まで搭乗できるバスケットで、安全で確実な救助活動が可能
- ② 900ℓの水槽を積載し、ポンプ機能もあるため、消火栓や防火水槽がない火災現場でも、すぐに消火活動が可能

今後、南海トラフ巨大地震による大規模災害などから市民の安全を守るため、災害に迅速かつ的確に対応できるよう、日々訓練を重ねていきます。



南消防署救助隊長
飯尾 隆人



冬の夜警で火災防ぐ

本市では、自治会青年部などが地域をパトロールし、火災予防に一役買っています。中筋青年部では毎年12月から1月にかけて、毎日交代で地域を巡る「夜警」を実施。夜のとばりが降りたころ、メンバーが拍子木を打ちながら付近をパトロールしています。夜警は100年近く続いている恒例の活動で、かつて女性宅をのぞいていた不審者を捕まえたこともあったとか。火災予防のほか、地域の治安を守ることもつながっているそうです。



11月9日～15日 秋の火災予防運動

住宅防火いのちを守る**10**のポイント

4つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない、させない
2. ストープの周りに燃えやすいものを置かない
3. こんろを使うときは火のそばを離れない
4. コンセントはほこりを清掃し、不要なプラグは抜く

防火標語 「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

6つの対策

1. ストープやこんろなどは安全装置のついた機器を使用する
2. 住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
3. 部屋を整理整頓し、寝具、衣類、カーテンは防災品を使用する
4. 消火器などを設置し、使用方法を確認する
5. お年寄りや体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
6. 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

消防クロスワードクイズ

【ヨコのかぎ】

- 1 緊急性の高い症状の傷病者を医療施設へ運ぶ車両
- 2 ○○な計らい
- 3 卵や酢、油を主材料とした半固体状のソース
- 4 食材を焼すこと
- 5 大気の圧力
- 6 疑問を感じて○○をかしげる

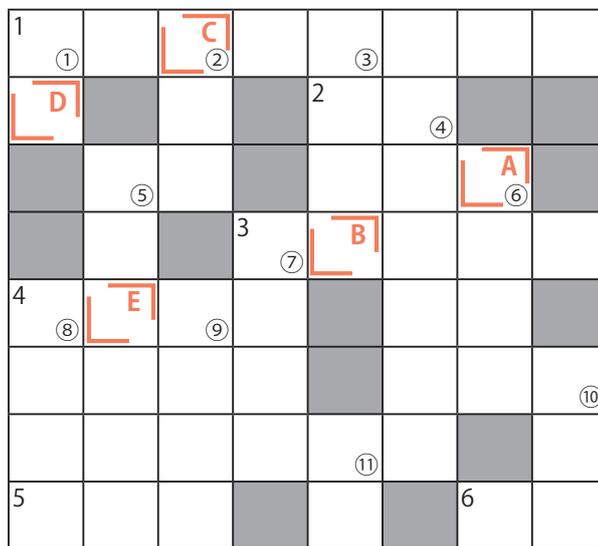
【タテのかぎ】

- ① オスはケンケンと鳴く鳥
- ② 月に住んでいるといわれている動物
- ③ ○○○○正しい家系
- ④ お揚げが乗ったうどん
- ⑤ 新居浜市の道の駅○○○○別子
- ⑥ プロ野球の試合後にある○○○○インタビュー
- ⑦ プラスの反対
- ⑧ 新居浜市の木
- ⑨ 試合で一番最初に投げる○○○○投手
- ⑩ ○○○が鷹を産む
- ⑪ サーモンを日本語で

A～Eの文字を順に並べると答えが出てきます。

答え

□の□□□□



正解者の中から抽選で10人に、住宅用火災警報器をプレゼントします。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

応募方法 はがきに①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦消防に関する意見などを記入の上、〒792-8585 消防本部 予防課 消防クロスワードクイズ係まで。

締め切り 12月9日(金)(当日消印有効)

問 予防課 ☎ 65-1342